

県医労新聞

2011年6月

盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合

電話 019-623-8271

FAX 019-623-8273

編集発行人

中野 るみ子

毎月1回発行1851号(月刊65号)



雨の中を行進する中央支部のみなさん 5月1日 第82回メーデー岩手県中央集会

目次

- 1 P 支部歓迎会
- 2 P 看護部会ニュース
- 3 P 第82回メーデー集会
国民平和大行進
- 4 P 大船渡ボランティア報告
山田支部へ支援物資
- 5 P 女性部・青年部ニュース
- 6 P つぶやき・とんがらし
3月号パズル当選者
- 7 P 職場川柳 懸賞パズル
6・7月の予定
お知らせ



釜石からメーデー岩手県中央集会に参加した全医労釜石支部の組合員

新入組員、転入者を歓迎

支部歓迎会を開催



中部

新採用者16名、新入者7名を含む61名が参加



中央

やっと仕事が終わりました！「おいしい♡」

二戸



「顔合わせ会」で家族も一緒に歓迎！

4月、5月と各支部で組合説明会や歓迎会が開催されています。世間では、自粛ムードが漂っていますが、震災後の今だからこそ、大変な時期に就職、異動された新採用者、転入者のみなさんの労をねぎらい、新しい仲間として迎えることも大切なことです。そして、自分たちも元気になって被災地を応援する力をたくわえ、サポートし続けていきましょう。



磐井

新採用者が1つのテーブルに集まり、カンパイ！

ようこそ♪

大切な人・命・絆守りたい

2011.岩手県ナースウェーブ集会



これから署名カンパにとりくみます!!



釜石支部の田口修子さん

いときには、『かならず出て行かなければならぬ』と必死で行動した緊迫感が伝わり、「救助活動中、職員に集合がかかり患者さんを病室において

集会后参加者は、市内6カ所に分かれ、被災地支援のカンパ活動と「大幅増員の夜勤改善で安全・安心の医療・介護の実現を」の国会請願署名に取り組みました。

その後、日本医労連・看護対策委員の五十嵐真理子さんが「働き続けられる職場をつくろう」と題して看護職員をめぐる最近の動向と課題について話しました。また岩手医労連書

被災地の病院からは、全医労釜石支部の深澤秋子さんが、釜石地域と病院、職員の被災状況を報告。県医労釜石支部からは、田口修子さんが、被災時の病院の状況と、県医療局が強行した人事異動について報告しました。周囲と連絡がとれない中で、患者を守るた

戻ってくるからね」と声を掛けながらも、本当に切ない思いだった」と、そのときの心情を語りました。また、人事異動では、病院事務局長が転入者や、職員のためだけ東奔西走したかを紹介しながら、現場の声を聞く姿勢のない医療局に対して、怒りを隠しませんでした。

岩手医大の吉田由美子看護対策委員長は基調報告の中で「被災地に思いを寄せ、私たちが、看護師の増員と患者負担の軽減を声高く訴えてアピールしよう」と呼びかけました。

報告しました。

3月11日の大震災では、多くの尊い命が失われ、多くの仲間が、被災をしながらも懸命に医療活動に取り組んできました。地域医療、看護師の役割の重要性がいつそう明らかとなる中、「2011ナースウェーブ」は被災地に心を寄せ、「いのち・絆・守ろう岩手」をスローガンに盛岡市「ブラザおでつて」で5月14日開催され、看護師など140名が参加しました。県医労からは8支部・本部合わせて29名が参加しました。



日本医労連の五十嵐真理子さん

第82回メーデー集会

被災地復興支援のために 地域医療の再生を！



中央支部の皆さん



雨の中、真剣に話を聞く参加者

2011年のメーデーは「復興」をキーワードに盛岡の岩手県中央集会など県内7カ所で開催されました。県中央集会は、岩手公園で開催され約800人が参加しました。あいにくの降りしきる雨の中、傘を差しながらの集会参加、デモ行進となりました。

各支部でも地域メーデーに参加し、二戸地域労連では野田村へ支援物資搬送等も行いました。



搬送後、荷物の整理も手伝いました



この車でいっぱいの荷物を運びました



壇上であいさつする千厩支部長



参加者全員で黙祷

一関メーデー

久慈メーデー

原水爆禁止 国民平和行進

みんなで歩こう1歩でも

日本中の、いえ世界中の人が3月11日の大震災で、原発の恐ろしさを、まざまざと見せつけられました。安全神話はもろくもくずれ、事故対策が追いつかず、人の手におえなくなった核エネルギー。世界のどこにも核兵器も原発もありません。

世界の平和と安全のために、平和行進で日本医労連の旗を引き継ぎましょう。



岩手県内の行進日程は6月11日～19日です。
(県内の詳細な日程は後ほどお知らせします)

岩手入りは
6月11日

ボランティアへ行こう

東日本大震災から2ヶ月以上が経過しました。仮設住宅への移転や、住宅の一部が被災している方々などからのボランティアの要請が増えていく一方で、ゴールデン・ウィークがボランティア到来のピークだったと伝えられ、被災地では今後も多くの方に援助を求めています。



朝のボランティアセンターのようす

吉浜の「あずま荘」に寝泊まりし、毎日大船渡市の災害ボランティアセンター(以下、V.C.写真)に通いました。作業内容は、毎日のV.C.の担当者の指示で割り振られます。初日は道路脇の清掃。まだ、沢山の木切れ、漁網、家庭ゴミ、そし

今回、いわて労連議長を本部長とする「岩手県共同対策本部」の活動に参加したので報告します。

東京から週2回バスが運行され、宮城、岩手へのボランティア要員を輸送しています。私が担当したときは、埼玉から6人、岐阜から1人、東京から3人が参加。宿泊拠

山田支部へ支援物資

ミニ職場集会も

被災した山田病院で、仮設診療所や訪問看護等で地域の医療を守るために奮闘している山田支部の組合員から、支援物資の要請を受け、江刺、胆沢、中部支部に呼びかけ、4月26日(火)に宣伝カー一っぱいの物資を届けました。

当日は、昼休みに合わせて病院に到着。支部では、保管場所を2階に確保していたので、そこに支部組合員とともに階段で物資を運搬(エレベーターが動いていない)し、短時間ですが職場集会を開催しました。特に関心のある大槌病院での5月1日異動、被災後の超過勤務の対応などを説明、みんなで書こうと意思統一しました。異動に関しては、是非行きたい病院がある、と二人の組合員がすぐに事務局長への申し入れを行いました。

次回は、夕方にピザでも食べながら交流することを約束し、支部を後にしました。この行動には伊藤副委員長、春山書記長が参加しました。



個人宅の壁はがし

壁をはがし(写真)、天井板、床板をはがし、修理の下準備をしました。午後3時を目処に片付けをして撤収。夕食交流会で作業内容を交流しました。

今回のボランティアに参加して、何よりも被災地をなんとかしたいという同じ思いの「仲間」と過ごした5日間に

感謝の心でいっぱいです。是非、みなさんも体験しましょう。(春山)
県医労は①ボランティア休暇の積極的活用や②参加経費の本部負担などを6月17、18日開催の定期大会の運動方針に取り入れて議論していきます。各被災地へ行く手順は定期大会議案の補強資料に掲載する予定です。



胆沢支部からのメッセージを手に「ありがとうございます」



宣伝カーで運搬しました

いのち
生命を生み出す母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます



講師 伊藤 千尋さん
〔ジャーナリスト・朝日新聞記者〕

東日本大震災復興支援

第57回 岩手県母親大会 in 盛岡

●2011年7月3日(日) ●岩手県公会堂

記念公演「世界は今 平和へと大きく動いている

～その先頭に女性たちがいる～

・シンポ・講座
10:00～12:00
・全体会
13:00～15:20

2011年
第57回

日本母親大会

in 広島

第1日 全体会

7月30日(土) 12:00～16:30
(受付開始11:00～)

広島県立総合体育館・グリーンアリーナ(広島市内)

記念講演 湯浅 誠さん(反貧困ネットワーク事務局長)

「貧困なくし 人間らしく生きられる社会をつくる」

特別参加 クミコさん「INORI～祈り～」



湯浅誠さん



クミコさん

第2日 分科会

7月31日(日) 10:00～15:00
(受付開始9:00～)

広島工業大学専門学校

広島県立総合体育館

中国新聞社

広島国際会議場/メモリアルホール

●子どもと教育、くらしと権利、
女性の地位向上、平和など47の
テーマで話しあいます。



吉永小百合さん

特別企画

原爆詩 朗読

◀吉永小百合さん出演。申し込みは、各県母親実行委員会へ。当日参加はできません。

県医労青年部第54回定期大会

日時 7月23日(土) 13:30～
24日(日) 朝解散

会場 花巻温泉郷新鉛温泉
結びの宿 愛隣館

大会成立に向け、
代議員・オブザーバー
の組織をお願いします



県医労女性部

第54回定期大会

■とき 8月5日(金)～6日(土)

■ところ ホテル森の風驚宿

今年は各種行事の都合上、8月の開催となりました。集まって、職場の問題、悩みなどを出しあい、震災後のストレスも解消しながら交流しましょう。

つばき

震災から2ヶ月が経ちますが、まだ夢のようで信じられませんが、悪夢のようですが、これから岩手は立ち上がっていかねければなりません。一人ひとりできることをやっていこう。

中央支部 クッキーママ

実家が流され、貯えた自分のお宝も海の中。でも命より高いお宝はないんだからと、今を大切にしたいと思います。

釜石支部 白くま

大震災の疲れと転勤の疲れがどつと出ました。みんなであたり合ひ、休みあいましょう。

久慈支部 ゆりふ

震災から2ヶ月が経ち、みなさんの心は落ち着いて

きたでしょうか？ 私の心は震災とは別に仕事のことです。平穏な日々が戻ってきてほしい。

宮古支部 嵐つ子

それでも眠い
それでも花は咲く
それでも朝は来る
それでも……眠い。

江刺支部 匿名希望

現在子育て4か月。日々成長する我が子はとてもか

わいいます。元気いっぱい大きくなってほしいです。

大東支部 新米ママ

子どもたちの学校、部活の送り迎えに明け暮れる毎日。でもそんな頃がいっぱいだよと先輩方がいつてましたね。頑張ります。楽しみです。

江刺支部 匿名希望



3月号パズル 当選者発表

3月号パズル「まちがいは7つ」には18名の応募があり、全員正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

3月号当選者(敬称略)
佐々木正勝(久慈支部)、うまつこ(二戸支部)、匿名希望(中央支部)、マクマク(胆沢支部)、クタクタブー(磐井支部)、マゲロ、鈴の音(南光支部)、新米ママ(大東支部)、ジャンボうさぎの妻(大船渡支部)、山田の伊達直人(山田支部)

とんがらし

3月11日の津波の甚大な被害のなか、それでもそこから立ち上がろうと踏ん張っている人たちに冷や水を掛けていくのが、福島原発です。▼昨年のNPT再検討会議から1年がたちました。昨年の会議では、核保有国も含めて、世界の共通認識として「核兵器のない世界」の実現に向けた各国の努力が確認されました▼「人類と核兵器は共存できない」。これは、多くの人々の共通認識といえると思います▼では原発はどうでしょうか？原発を認める考えも少なくありません▼ドイツのレトゲ環境相は一時停止させていた旧型の原発7基について、航空機が衝突した場合の安全生が不十分だとして廃止すべきという考えを示

しました▼今のところ全くコントロールできず、放射性物質を出し続けている福島原発。情報は小出し、後出しで「直ちに健康に影響はない」の繰り返し。3号機はプルサーマルでプルトリウムを燃料に使用しています。今後どれだけの被害がでるのか想像するのが恐ろしい限りです▼研究、建設、廃炉のための処理費用どれも莫大な費用が必要な原発。浜岡原発だけでなく、全ての原発を中止し、そして廃止することが求められます▼何気ない日常生活を送ることができるのは、平和と安全が守られてこそ。そのために、無関心でいることなくみんなで、核兵器廃絶・原発反対を唱え、行動していきましょう。今年も原水爆禁止国民平和大行進は岩手を縦断します。

(い)

職場川柳

- ◇言葉より 今、大切な 第一歩
(ボランティア募集)
- ◇核廃絶 平和のために 歩きだそう
(今年こそ平和行進へ)
- ◇自己目標 ハードル下げて イキイキと
(人事考課はさらっとネ)
- ◇時間がない 説明がない 交渉ない
(職員課)
- ◇時間外 書いて手本の 新人教育
(明るい職場)

ことしの6月は新潟へ!

第38回

医療研究全国集会

2011年6月17日(金)~19日 in 新潟

1日目 6/17 新潟県民会館 (主) 大ホール
記念講演 14:30~
山田邦子さん

大丈夫だよ、がんばろう!

山田邦子さん

国民と広く連携し、患者・地域住民と医療・福祉労働者の人権・生命の尊厳を守ろう

懸賞パズル

上下どちらかの絵に7つの間違い箇所の印をつけ、ハガキに貼付して、応募して下さい。正解者の中から、抽選で10名の組合員に図書カードを送ります。送り先は〒020-00023 盛岡市内丸1-1、県医労「懸賞パズル」係まで。締切は6月末日(必着)です。また、抽選には関係ありませんが、ハガキの余白に「つぶ



まちがいは7つ



やき」(職場の話題など何でも)を、ぜひ一言お書き下さい。県医労新聞で紹介する場合があるので、匿名希望の方は必ずペンネー入をお忘れなく!

6月の予定

- 11日(土)~12日(日) 労働安全衛生中央学校(名古屋)
- 11日(土)~19日(日) 国民平和大行進
- 17日(金)~18日(土) 県医労第67回定期大会(ホテル大観)
- 17日(金) 県医労60周年記念の夕べ(ホテル大観)
- 17日(金)~19日(日) 日本医労連全国医療研究集会(新潟)
- 24日(金) 日本医労連院内保育所政府交渉(東京)
- 25日(土)~26日(日) 日本医労連院内保育所会議(熱海)

7月の予定

- 3日(日) 第57回岩手県母親大会in盛岡(公会堂)
- 16日(土)~17日(日) 岩手県医療研究集会(志戸平)
- 23日(土)~24日(日) 県医労青年部第54回定期大会(愛隣館)
- 27日(水)~29日(金) 日本医労連定期大会
- 30日(土)~31日(日) 第57回日本母親大会in広島